

## 平成 26 年度 第 4 回帯広市総合計画策定審議会 議事概要

1 日 時 平成 27 年 3 月 25 日(水) 18:30～20:30

2 場 所 帯広市役所 10 階 第 5B 会議室

### 3 議事概要

#### (1)協議事項 平成 27 年度市民まちづくりアンケート(案)

##### 【会長】

協議事項、平成 27 年度市民まちづくりアンケート(案)について、事務局から説明願いたい。

##### 【事務局】

(資料1、資料2、資料1・2(別紙)を説明)

##### 【委員】

アンケート対象者の年齢の上限は決まっているのか。また、回収率ほどの程度か。

##### 【事務局】

対象年齢に上限はない。なお、回収率はH26 年度が 51.1%で過去最高となっている。

##### 【委員】

年齢層ごとの回収率はどうなっているか。

##### 【事務局】

比較的、高い年齢層の回収率が良い傾向がある。

##### 【委員】

設問に「あまりそう思わない」、「そう思わない」と回答した方への追加質問に対する回答の選択肢の数が多すぎるように感じる。一つの設問につき、選択肢を3つ程度にしてはどうか。

##### 【事務局】

追加質問は市の取り組みの改善につなげるために設定しているものであり、選択肢を減らしてしまうと回答者の多様な意見を確認することが難しくなるため、現状を維持することとしたい。

##### 【委員】

資料1 問 13 の市が取り組んでいる主な仕事に「公的病院等への支援」とあるが、具体的にはどのような内容か。

##### 【事務局】

市内の医療機関が担っている二次救急や三次救急に対する金銭的な支援等を行っている。

##### 【委員】

資料1 問 18 の市が取り組んでいる主な仕事に「フードバレーとかち」とあるが、市民は知らないことも考えられるので、注釈をつけた方が分かりやすいのではないか。

##### 【事務局】

そのとおり修正したい。

##### 【委員】

資料1 問 18 の追加質問 a に「地元企業の経営が悪化しているから」とあるが、市民には判断できないのでは。「買い物客で混んでいるお店が少ないから」など、分かりやすい状況を提示して答えやすいようにしてはどうか。

**【会長】**

小売業などではいいかもしれないが、“企業”という括りの中では客の入り方のみで活気を判断することは難しい。

**【委員】**

資料1 問 19 の市が取り組んでいる主な仕事に「季節労働者の雇用」とあるが、市が直接雇用しているように見える。

**【事務局】**

街路樹の枝の伐採や冬期の除雪等の業務で市が直接雇用している例もあるが、全て市が雇用しているわけではない。より分かりやすい表現方法を検討する。

**【委員】**

資料1 問 19 の市が取り組んでいる主な仕事に「生活資金の貸付」とあるが、市が直接実施しているものか。

**【事務局】**

直接ではない。

**【会長】**

資料1 問 20 の市が取り組んでいる主な仕事に「国内外での観光プロモーション」とあるが、どういった場所で行っているのか。

**【事務局】**

国内各地の物産展に参加しているほか、国外は主に東アジアをターゲットに実施してきている。

**【委員】**

資料1 問 22 に関して、市では災害に備えて給水車等を整備しているのか。

**【事務局】**

給水タンク車を整備しているほか、災害時の避難場所には緊急貯水槽も整備している。

**【委員】**

資料1 問 22 の市が取り組んでいる主な仕事に「おびひろ極上水」についても記載してはどうか。

**【事務局】**

「おびひろ極上水」は帯広市の水の美味しさのアピールや、災害用に備蓄することなどを目的としたペットボトル水であり、市が取り組んでいる仕事として市民に伝えることがふさわしいと考えられるため、記載する方向で検討する。

**【委員】**

資料1 問 24 に関してだが、市内にお墓を建てる場所を見つけるのが難しいとの意見を耳にすることがある。実際はどうか。

**【事務局】**

市では、市民のニーズに合わせて墓地を拡充してきており、お墓を建てるスペースは提供できているが、より利便性の高い場所にお墓を建てたいと希望する市民もいると考えている。

**【委員】**

資料1 問 24 の追加質問 a に「市民ニーズに対応した墓地が提供されていないから」とあるが、市民ニーズとはどういったことを想定したものか。

**【事務局】**

「お墓を守る人がいない」「経済的にお墓を建てられない」などの理由で、共同で使用できる合葬式の

墓地を望む声が多く寄せられている。なお、市では今年度、合同納骨塚を整備している。

**【委員】**

資料1 問 25 の市が取り組んでいる主な仕事に「石勝線・根室線の高速化の促進」とあるが、近年多発しているJRの事故と関係しているように誤解を招く恐れがあるのではないかと。

**【事務局】**

市では鉄道の高速度化に向けた取り組みを進めているが、市民の安全確保を最優先としている。誤解を招かないよう、表現方法を検討する。

**【金山会長】**

資料1 問 25 の市が取り組んでいる主な仕事に「とちかち帯広空港の維持管理」が新たに追加された理由は何かと。

**【事務局】**

市では、空港ターミナルや管制塔などの施設部分の管理・運営を外部に委託しているが、滑走路などの基盤部分は直営であり、いわゆる「上下一体管理方式」とはなっていないことから、そのことを明確にするために加えたもの。

**【委員】**

資料1 問 30 についてDV(ドメスティックバイオレンス)に関する追加質問も設けるべきではないかと。

**【事務局】**

本設問は男女共同参画社会の推進についての市民実感を確認するためのものであり、DVに関する追加質問はその趣旨にそぐわない面もあることから設定しないこととしたい。

**【会長】**

資料2 問 16 の市が取り組んでいる主な仕事に「クリーン農業」とあるが、市民に分かりにくいのではないかと。

**【事務局】**

注釈を入れることで対応したい。

**【会長】**

資料2 問 18 の市が取り組んでいる主な仕事に「生産者」とあるが、具体的に何を指すのか説明が必要では。

**【事務局】**

「農業者」を意図したものであり、表現方法を検討する。

**【委員】**

資料2 問 21 の追加質問 a に「身近なところに公園が少ないから」、b に「身近なところに緑が少ないから」とあるが、「公園」と「緑」の違いは何かと。

**【事務局】**

「緑」には街路樹や花壇などが含まれる。

**【委員】**

資料2 問 25 の追加質問 a に「高速インターネットを利用できる環境が整っていないから」とあるが、高速インターネットのカバー率はすでに市内の 98.3%にまで到達しており、この質問は必要ないのでは。公共施設等で高速インターネットを利用できる環境が整っていないことを意図したものでないかと。

**【事務局】**

公共施設等での高速インターネット利用の能否を意図したのではなく、農村部などでは高速インテ

ーネット網が未整備の地域もあることから、この選択肢を設けている。

**【委員】**

資料2 問 26 の追加質問 a に「学校施設の改修や耐震化がすすんでいないから」とあるが、校舎の耐震化はすでに完了している。「耐震化」の文言があると、未だに完了していないとの誤解を招く可能性があるがあるので削除した方が良い。

**【事務局】**

表現方法を検討する。

**【委員】**

資料2 問 29 の市が取り組んでいる主な仕事に「核兵器廃絶平和展」とあるが毎年開催しているものか。

**【事務局】**

毎年夏に市役所 1 階の市民ホールで開催している。

**【委員】**

資料2 問 31 の追加質問 a に「町内会への加入者が減少しているから」とあるが、「町内会に加入する意義が分からない」、「町内会に加入するとプライバシーを干渉されそう」など、加入率低下の要因を探る質問にしてはどうか。

**【事務局】**

表現方法を検討する。

**【委員】**

資料2 問 31 の市が取り組んでいる主な仕事に「町内会活性化マニュアルによる啓発」とあるが、どのようにマニュアルを活用しているのかについて説明が必要では。

**【事務局】**

表現方法を検討する。

**【委員】**

資料2 問 31 の市が取り組んでいる主な仕事に「広報紙の配布」を加えてはどうか。

**【事務局】**

広報紙については別の施策に関する内容なので、この設問では記載しないこととしたい。

**【委員】**

資料2 問 33 の市が取り組んでいる主な仕事に「消防や医療の広域連携」について記載すべきでは。

**【事務局】**

消防の広域化については今後実施することとしており、現時点では取り組まれていないため記載しないこととするが、医療に関しては表現方法を検討する。

**【会長】**

資料2 問 34 の追加質問 a に「事務処理が適切に行われていないから」とあるが、どのような状況を想定した質問か。

**【事務局】**

市民が行政の事務処理にミスが多いと感じている場合に選択していただくこととなる。

**【会長】**

全国的に空き家が増えており、今後、市でも空き家対策に関する取り組みが重要になってくることが想定される。本アンケートにも、市の取り組みとして空き家対策に関して記載すべきではないか。

**【事務局】**

空き家の増加は大きな課題であると認識しているが、様々な要因が複雑に関係し合いながら生じる問題であり、現時点では即効性のある対策が難しい。引き続き研究していきたい。

**(2)報告事項① 平成 27 年度推進計画**

**【会長】**

報告事項の①、平成 27 年度推進計画について、事務局から説明願いたい。

**【事務局】**

(資料 3、資料 4)を説明)

**(3)報告事項② 第六期帯広市総合計画「基本計画」の中間見直し**

**【会長】**

報告事項の②、第六期帯広市総合計画「基本計画」の中間見直しについて、事務局から説明願いたい。

**【事務局】**

(資料 5)を説明)

**(4)その他**

**【事務局】**

(委員の任期が平成 27 年 3 月 27 日をもって満了となることについて連絡)

以上